

よくある質問 Q&A (令和 8 年度「プライマリー・コース」対象)

応募に関して

- ◆ Q1. 合格者の年齢層を教えてください。
A1. 対象は、2026 年 4 月 1 日時点で 27 歳から 39 歳です。30 歳前半の方が多くみられますが、当然 20 代や 30 代後半の方々もおられます。
- ◆ Q2. 修士号がなくても応募できますか。
A2. 修士号は必須ではありませんが、UNV のポストに応じて求められる学位が異なります。この事業の UNV ポストのほとんどは Specialist カテゴリーに属します。学士号または修士号、かつ 3 年以上の職務経験と言語能力が主な要件になります。
- ◆ Q3. 求められる専門性や業務経験について教えてください。
A3. 応募要項「10. 海外派遣決定プロセス」をご覧ください。また、受け入れ機関の審査や UNV のマッチングプロセスで、ご自身がどのように即戦力として活躍できるのか説明できるようご準備ください。
- ◆ Q4. 「References」について詳しく教えてください。
A4. あなたのことをよく知る大学教員や職場の上司の方々を 3 名ご記入ください。第一次(書類)選考通過後、第二次(面接)選考をおこなうにあたり、そのうちの 2 名に事務局より照会を行います。照会内容は A4 用紙 1 枚で、所要時間は 10 分程度となります。基本的には英語での回答を推奨いたしますが、やむを得ない場合には日本語での回答を受けつけています。
- ◆ Q5. 「プライマリー・コース」選考の面接時間、内容を教えてください。
A5. 一人当たりの面接時間は 20 分から 30 分程度です。面接はすべて英語で行われます。面接内容は志望理由や今後のキャリア形成や応募書類に記載された内容について深くお伺いします。また、ボランティア経験や現場経験など、具体的な経験についてお聞きします。一年間のコースに耐えられるか、その後、国連において働くことができるか、といった特性を中心に評価します。

語学について

- ◆ Q6. 語学スコアが基準を満たしてなくても応募はできますか。
A6. 語学スコアの基準を満たしていない場合でも応募は可能ですが、必ずスコアシートとともに「Recommendation Letter on Candidate's English Language Proficiency」をご提出ください。

- ◆ Q7. 語学力を証明する書類とはどのようなものですか。
A7. 具体的には以下の語学試験の成績表となります。
 - ・TOEIC(IPも含む)は、L&RとS&Wの両方のスコアシート
 - ・IELTSのスコアシート(各セクションの点数がわかるもの)
 - ・TOEFL iBTのスコアシート(各セクションの点数がわかるもの)
 - ・上記3つの写しが提出できない場合は、「Recommendation Letter on Candidate's English Language Proficiency」をご提出ください。この推薦状は、あなたの語学力を証明できる大学院の教員や職場の上司にご依頼ください。内容は、例えば海外の大学院を修了していることや仕事でも英語を使用していることなどすべてご記載ください。

UNV について

- ◆ Q8. 1年間の滞在中、生活費はどのように支給されますか。
A8. 給与ではなく月当 (monthly living allowance) という形で生活費が支給されます。登録された銀行口座に毎月 UNV から振り込まれます。詳しくは [UNV のサイト](#) をご確認ください。
- ◆ Q9. 海外派遣先は、自分の専門性に合った機関をえらぶことができますか。
A9. 世界中の国連機関から、100 を超える DoA が提案され、そのなかからご自身の経歴にあるものを選ぶことができます。
- ◆ Q10. 「プライマリ・コース」で提示される UNV のポジションは、英語以外の募集もありますか？
A10. 英語圏が多いですが、フランス語やスペイン語、ポルトガル語等の他言語の DoA も提示されております。

海外派遣修了後のキャリアについて

- ◆ Q11. 海外派遣終了後の就職先サポートは、ありますか。
A11. 具体的な就職先の斡旋などは行っておりませんが、定期的に国連等の求人案内、進路相談、応募書類作成支援、面接練習など修了生のキャリア形成の支援を行っております。